

優雅な草姿が魅力。

< 植物名 >

シンビディウム
シンビジウム
ピンク、サーモンピンク

水やり

乾かし気味に管理し、植え込み材料の表面が乾いたらたっぷり水やりをする。

置き場所

出来るだけ日当たりの良い場所に置く。冬場は室内で管理。

用土肥料

生育期間中は適度に肥料を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え

学名 Cymbidium

英名

属名 シュンラン

科名 ラン

性状(分類) 地生ラン

原産地 東南アジアなど

花の色 ピンク、サーモンピンク

開花期 冬～春

購入時期

草丈

ID 132

季節 冬、春

JFコード 18375



冬越しと置き場所

日光を好むので、出来るだけ日当たりの良い場所に置く。冬場は暖房のきかせすぎに注意。冬場は室内で管理するが、花後の春～秋は、花茎ごと切り取って、真夏の強い陽射しは避け戸外で管理すると良い。

その他の解説

生育期間中は適度な肥料を。ただし施しすぎは禁物。花がしおれるまでつけていると、その後の生育が悪くなる。

特徴1

‘洋ラン’と呼ばれるものの代表的な1つ。水苔や軽石などで水はけを良くして植え付ける。過湿が苦手なので、乾かし気味に管理して、植え込み材料の表面が乾いたらたっぷり水やり。時々葉水をすると良い。

特徴2

東南アジア、ヒマラヤ地方などが原産の大型の地生ランで、‘洋ラン’と呼ばれるものの代表的な1つ。ヨーロッパでは早くから、多くの品種が作り出された。優雅な草姿が魅力で、花色もピンク、黄、緑、褐色など豊富なバリエーションが揃い、たくさんの花をつけ、大きく小輪系と大輪系がある。シンビジウムとはギリシャ語の‘船’と‘形’にちなむ名で、唇弁の形からつけられた。